「マラニックイベントによるスポーツツーリズム推進事業企画運営業務」に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和7年6月25日（水曜日）13時00分から18時00分

場所：大阪府咲洲庁舎 41階 共用会議室③

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- ・審査方法及び審査基準の確認。
- ・企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・その後、選定委員会委員による質疑を10分間実施

○審査対象者：■事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

- 株式会社JT B
- 株式会社ユニオンアルファ
- 日本コンベンションサービス株式会社
- 博報堂・毎日放送共同企業体
- 株式会社読売広告社 関西支社
- 株式会社セレスポ
- 株式会社産業経済新聞社

○提案事業者の評価点（得点順）

- 評価点 87.7点（うち価格点5点、提案金額 35,109,250円）
- 評価点 80.7点（うち価格点5点、提案金額 35,112,000円）
- 評価点 75.3点（うち価格点5点、提案金額 35,013,770円）
- 評価点 75.0点（うち価格点5点、提案金額 35,112,000円）
- 評価点 72.7点（うち価格点5点、提案金額 35,059,200円）
- 評価点 68.7点（うち価格点5点、提案金額 35,112,000円）
- 評価点 64.7点（うち価格点5点、提案金額 35,070,640円）

- プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、日本コンベンションサービス株式会社が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がない

め、同社を最優秀提案事業者として選定した。

(評価点及び提案金額)

最優秀提案事業者	総合評価点 (100点満点)	企画提案部分 (92点満点)	価格等提案部分 (8点満点)	提案金額 (税込)
日本コンベンションサービス株式会社	87.7点	82.7点	5点	35,109,250円

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント等）】

- 万博のレガシーを踏まえながら、生涯スポーツの振興及び南河内地域の魅力発信、地域周遊促進が期待できるバランスの良い提案内容であった。
- イベント内容について、誰もが参加できる仕組みが考えられているほか、独自性があり魅力的かつ具体的なスポーツコンテンツが盛り込まれていた。
- 事業実施にあたっては、ターゲット設定や周知方法などに工夫を凝らすとともに、アンケートの効果測定等により、今後のスポーツツーリズム施策へ活かせるよう、大阪府と十分な協議を行い、より一層充実した事業となるよう取り組むこと。

4. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

氏名	所属・職名等	選任理由
相原 正道	大阪経済大学 教授	スポーツツーリズムの学術研究だけでなく、過去に大阪府市都市魅力戦略推進会議委員兼スポーツ部会長など、スポーツ振興施策の委員を務めたほか、スポーツ施策関連の事業者選定委員就任の経験を有しているなど、スポーツ全般の施策推進に精通しており、学術・専門的な観点から、事業全体の合理性、整合性、効果等について審査していただくため。
青谷 実知代	神戸松蔭大学 准教授	観光振興や食文化、地域のブランドづくりなど幅広い知見を有しており、令和4年度から現在まで大阪府市都市魅力戦略推進会議委員を務める。事業者選定においてはマラニックイベントを通じた南河内産フルーツの魅力発信や地域周遊の提案内容について学術的・専門的な観点から審査していただくため。
澤田 裕和	大阪府弁護士会 弁護士	法律の専門家の観点から、コンプライアンスなど、事業の実施主体の適格性、事業内容の妥当性等について審査していただくため。